

政務活動実施報告書

令和8年3月31日

村上市議会議長 三田 敏秋 様

議員名 大滝 国吉



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	先進地視察
実 施 日 時	①令和8年3月26日（木） 午後 1時00分 ～ 午後 4時00分 ②令和8年3月27日（金） 午前 9時30分 ～ 午前 11時30分
用 務 先	①山形県山形市（道の駅やまがた蔵王）、山形県米沢市（道の駅米沢） ②宮城県白石市（白石斎苑）、宮城県柴田郡村田町（柴田斎苑）
参 加 議 員 名	※同行議員がある場合記入すること。 魚野ルミ、富樫雅男、小杉武仁、河村幸雄、渡辺 昌、尾形修平、鈴木一之、鈴木いせ子、川村敏晴、大滝国吉、三田敏秋
全 体 参 加 者 数	※同行議員がある場合記入すること。 11 名
概 要 及 び 所 見	<p>※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。</p> <p>本市で今後検討されている「道の駅」や「火葬場」などの各種施設の建設・運営に関して、直営方式ではない民間活力を導入して運営されている施設について現地調査させていただきました。</p> <p>① 「道の駅やまがた蔵王」は、屋内外それぞれにイベントスペースが設けられており、施設全体で多様なイベントが開催できるほか、車中泊用やパークアンドライド用の駐車スペースも整備され、「交流」「発信」「拠点」など様々な顔を持った施設でした。また、マンホールトイレや非常用発電設備なども整備し、昨年5月には「防災道の駅」に選定され、有事の際には広域防災拠点としての役割も担っている施設でした。「道の駅朝日」でも様々なニーズに応えられるように、リニューアル後の施設と既存施設を組み合わせた事業運営を考えていただきたいと感じましたし、有事の際の防災拠点としての位置づけも重要であると再認識しました。</p> <p>② DBO方式はスタートの設計、建設段階から民間事業者が主導することで、将来的な運営を見据えて事業を進めていくものですが、今回視察させていただいた火葬場はその効果がはっきりと見える施設でありました。民間事業者の大事な視点である「利益を生み出すこと」「効率を上げること」と同時に「サービスの向上」に十分配慮された施設で、結果として利用者にとっても利便性の良いものとなっていました。火葬にかかる時間が短く、施設に滞在する時間全体が短縮されることで参列者の負担も軽減され、小さい子ども連れの利用者にも配慮した授乳室なども整備されていました。本市の火葬場は建築から相当の年数が経過し、施設整備の検討が進められていますが、民間の力を生かしてもらうには有効な方式であると同時に利用者にとっても素晴らしい方式であると感じました。</p>
備 考	

